

# 42 破天荒

平成三十年度版  
創刊  
第十五号

**四十二回生の一年が終了しました  
まだ一年のもう一年  
今日感じるのとはどちら？**

三学期終業式が終わり、四十二回生の最初の一年が終わりました。この一年、何を感じ、何に悩み、そして、いま、何を乗り越えようとしているでしょうか？

## 一年前の四月九日

どんな気持ちで相生高校の入学式を迎えたか、思い出せますか。どんな夢を持って、相高生活をスタートしたか覚えていますか。頭を打たれたのは、どんな出来事でしたか。

変えたのは、日々の生活習慣ですか？それとも、自分の夢ですか？「まだ時間がある」と、何も変えていないことはないですか？ゲーム、もしくは、目的意識のないスマホの使用時間を変えてみる気はないですか？

## 次の四月八日

変わった自分はどんな姿ですか？  
変えたかった自分はどんな姿ですか？  
何のために自分を変えるのか？

夢は叶えるためにある

よい春休みを

### 3/4 (月) 第 1 回 EnglishDay 表彰

高大入試改革の目玉 英語 4 技能養成のために、英語科の尽力で、一年間の総決算として、県下 ALT10 名の協力を得て、開催されました。



開会式の様子

ベストクラス賞	3 組
1 組優秀賞	1 B
2 組優秀賞	4 C
3 組優秀賞	5 F
4 組優秀賞	3 (K)
5 組優秀賞	1 H



### 3/6 (水) 進路講演会の様子



### 3/5 (火) 球技大会 表彰

雨上がりの中、多くの生徒の尽力で、予定通りの開催となりました。

男子サッカー	3 位	1 年 1 組
女子サッカー	1 位	1 年 2 組
	3 位	1 年 5 組
男子バレーボール	3 位	1 年 4 組



女子サッカー 優勝した 2 組  
ゴールした選手たちと、応援するクラスメート。喜びも一体化したタイミングでした。

# 学年末考査以降の出来事

### 3/8 (金) 薬物乱用防止講演会の様子



### 3/15 (金) 総合的な学習の時間の様子

詳しくは、本校 HP のブログまたは、探究活動のページをご覧ください。



### 各々の講演会のキーワード

3月4日(月) EnglishDay

Don't be afraid of the mistake !

Do the best !

3月6日(水) 進路講演会

振り返り

一番大切なことは日々の授業

いつ始めるの

3月8日(金) 薬物乱用防止講演会

一度でも使用すれば乱用である

不幸は自分のことだけにとどまらない

## 大学受験途中経過

平成三十一年度国公立大学前期入試の結果が出ました。相生高等学校も、四十回生を中心に、私達四十二回生に勇気をもたらす結果を残してくれています。中でも、神戸大学一名、岡山大学は推薦一名、一般前期六名の計七名が際立った結果でした。まだ、中期・後期入試の結果が控えています。好結果を得るには、自分に与えられたチャンスをしっかりと生かしてこそだと思います。本気で、第一志望を目指したからこそ、それを手にすることもできるし、目指した結果で自分に与えられたチャンスにチャレンジし、手にしてから、その先にある自分の可能性を、手にしたのから探ることが出来ます。

二年後のこのときに、四十二回生は、どんなチャンスを手にしてきているでしょう。第一志望にはこだわって欲しいが、こだわったからこそ、自分の力をしっかりと見極めて、何が手にできるのかを理解して挑戦する、そんな相高生であって欲しいものです。

### 42回生1月進研模試分析

42回生について	国語	数学	英語
<b>課題</b>	各設問の得点率を全国・本校で比較すると、小説では本校が全国より少し高く、古文はほぼ同じ、評論と漢文は全国よりやや低いという結果です。問題文の内容にも、個々の得意・不得意等もありますが、評論文・漢文の読解力を高めることが本校の課題かと思えます。古文、小説の読解力も、もちろん更に高める必要はあります。今回の評論では、発言者の主張の共通点、相違点を整理しながら読む。漢文では、句形に注意し主語・目的語などを補って現代語訳する。以上を心掛けて下さい。	答えがいくらになるかではなく、文章に沿って、“何が”をきちんと意識すれば正解に近付ける。 完成ノートB問題のうち、場合分け問題に取り組んでいくことで思考が深まる。 2次関数の練習量を増やすこと。場合分けを必要とする問題に取り組むことで、2次関数の基礎計算の確認をすることができる。 場合分けのイメージが付くと、図形問題でも、その成果が得られる。信じてもらいたい話である。	表現力が上がってきている者が多くなってきた。何度も繰り返しになるが、英語を「読む」「書く」において絶対的に必要なものは「語彙力」である。学校で実施される単語テストの学習だけでは語彙力強化は不十分であるため、自学での強化が必須。大事なことなので、もう一度言う。語彙力を強化すること。一つでも多くの単語を知っている者が強い。また、リスニングがまだ軟弱なため、2年次でもさらに鍛える必要がある。
<b>目標設定(全体)</b>	現代文、古文、漢文を問わず、意味を理解した語彙の量を増やす。評論では、課題の分析・考察過程、主張・結論を文にまとめながら分析的に読む。漢文では、各句形を含む文を省略された語を補って正確に現代語訳する。古文では、助動詞の意味・活用・接続・訳し方を覚えたうえで、訳し忘れや不要な語を加えず正確に逐語訳する。記述問題は文中の語句を利用して文章にまとめる。	教科書の練習問題レベルは確実にこなす。計算の見直しをすれば必ず正解できる。 各分野で、何がキーなのかをしっかりと押さえること。例えば、2次関数のグラフでは軸、図形では描いた図から得られる情報、確率の分野であれば、順列なのか組み合わせなのか。頭でっかちにならず、感性を大切にしながら、的確な計算力を意識してもらいたい。	英語は文系理系問わず、できれば武器になり、できれば大きな弱点になる。嫌いだから、苦手だから手を付けられない気持ちはわかるが、そろそろその考えは捨てませんか？上にも書きましたが、まず「語彙力」。そして復讐心ではなく、「復習心」。自分に合ったやり方がわからないのであれば、聞きに来て下さい。週末課題等もただならんと読むのではなく、短い時間で速読してから、辞書などを使って精読する習慣をつける。地道な努力が大輪の花を咲かせるのだ。
<b>目標設定(個人)</b>	漢文は、『漢文学習必携』の「熟語の構造」「文の構造」を読んで理解し、「各句形」の例文をできるだけ暗記する。 古文は、『体系古典文法』の例文を通して、助動詞の意味・活用・接続・訳し方を覚える。 現代文は、書き手は何を伝えようとしているのか、何を理解し、共感してほしいと思っているのか、必ず文章にまとめる。	当たり前の計算トレーニング。当たり前の、自力で計算してからの解答点検。何事も、スペシャルも近道もない。今できる当たり前の積み重ねを心掛けること。	～苦手な人へ～ 1年次で学習した内容、例えばコミュニケーション英語ⅠのLesson1の文章を読んで理解できますか？やりっぱなしにせず、苦手意識のある人はやり直しをしましょう。 ～得意な人へ～ 学校で与えられた課題以外に、自分で市販の問題集等を購入し、経験を積んでください。人それぞれレベルは違いますから、わかれば聞きに来て下さい。
<b>日々の取り組みこれだけは(キーワード)</b>	現代文は、『TOP2500』を使って語彙の量を増やす。 古文は、『体系古典文法』の「助動詞」の例文を暗記する。(一文でもいい。) 漢文は、『漢文学習必携』の「各句形」の例文を暗記する。(一文でもいい。)	力をつける学習法。 それは、解答に頼るのではなく、解答を使用するタイミングを間違えないこと。 解答は、皆さんに安心感を与えますが、皆さんの課題を知る機会を奪います。計算をやらないと、本当の力にはならない。	<b>単語</b>

### 四月(二学年)当初の予定

八日(月) 一学期始業式 通常登校  
昇降口で新クラス確認

S H R (新教室に新メンバーで)

着任式・始業式・頭髪服装検査

始業式の後、下駄箱移動 その後

S H R (新教室に旧メンバーで)

一年一組は二年一組、  
一年五組は二年五組に入る

大掃除(カーテン付け)後、

S H R (新教室に旧メンバーで)

配布物等をもって移動

H R (新教室に新メンバーで)

持ち物 雑巾二枚

九日(火) 離任式・対面式・生徒総会  
生徒会選挙告示(受付は十一日まで)

L H R・身体測定(午前中)

課題考査数学(午後)

十日(水) 午前中課題考査  
英語・国語(八十分)  
物理または生物(五十分) 理系のみ

十二日(金) 校外活動  
ペーロン競漕(ペーロン会館周辺)

